

訪問看護ステーション 連絡協議会だより 第47号

発行年月 2024年2月
発行所 岡山県訪問看護ステーション
連絡協議会
〒700-0805 岡山市北区兵団4-39
岡山県看護研修センター3階
TEL086-238-6688・FAX086-238-6681
http://okayama.houmonkango.net/
E-mail okayama@space.ocn.ne.jp
発行責任者 菅崎仁美

年頭のご挨拶



一般社団法人
岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

会長 菅崎仁美

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

日頃より当協議会の事業推進にご支援、ご協力頂き感謝申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され普段の日常に戻りつつありますが、インフルエンザ等の蔓延にこれまでと変わらず感染対策をとられ訪問看護の皆様のご負担は変わらないものと思います。

今後も新興感染症や災害などの脅威は続いていきますので、

本年は、BCPの実効性が高められるよう会員皆様とともに関係機関と協力し対策を整備していく所存です。

また、昨年は、4名の方が若林基金を活用され特定行為研修を受講されています。本年には特定行為ができる訪問看護師が誕生するでしょう。地域で活動できるよう当協議会も支援していきます。岡山県の地域住民の皆様が安心して望む場所での生活がかなえられるよう、質の高い看護を提供する訪問看護ステーションをめざしていきたいと思えます。引き続き、ご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

賛助会員からのメッセージ

株式会社コンダクト

「オンライン請求・オンライン資格確認の義務化」

訪問看護ステーションにおいて、令和6年6月よりオンライン請求とオンライン資格確認が開始されます。ネットワーク敷設や資格確認端末の設置、導入作業等が必要となるため、導入支援事業者へ依頼が必要です。

弊社としましては、導入支援事業者と協業してご支援できるよう体制を整えておりますので、お客様自ら導入支援事業者を探すなどする必要はございません。

この機会に使用中ソフトの見直しをするステーションも多く、ソフトを変更する事で業務効率化にも繋がりますので、ご検討してみたいかがでしょうか。

弊社製品の介護保険システム「コスモス」、記録システム「QOCORO」をご導入いただければ業務効率化はもちろん、オンライン請求・オンライン資格確認の対応についてもご安心いただけます。

→連絡先 06-6350-7321

フクダライフテック中国株式会社

岡山営業所所長 門田典昭

AED（自動体外式除細動器）の普及に積極的に取り組み、その市場でトップクラスの販売シェアを持つ上場企業「フクダ電子」のグループ企業です。

在宅医療のニーズにいち早く応えるべく、在宅酸素療法・在宅人工呼吸療法・在宅持続陽圧療法（CPAP）のサポート専門販社として設立されました。

現在は、各都道府県に少なくとも1か所以上の営業拠点を設置。地域密着で、療養者とそのご家族の方々を支えるサービスを展開しています。

超高齢社会が進む日本で、私たちの事業はますます欠かせないものになっています。

在宅医療で何かお困りのことがあればお気軽にご相談ください。

よろしくお願いいたします。

→連絡先 086-805-2828

訪問看護ステーションママック城東(岡山B)

管理者 山 崙 恵

岡山市中区長利に令和5年5月に訪問看護ステーションママック城東が新規開設しました。地域に根ざし、ご利用者様とご家族様の様々なライフステージにおける在宅生活をサポートするため、経験豊富な看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が在籍しています。「いつまでも自宅で自分らしく過ごしてほしい」をコンセプトに様々な専門職が医療・介護・暮らしをサポートします。「自分らしい暮らし」を実現する医療・介護・生活支援の強固なチーム連携拠点となれるように日々挑戦を続け、医療・介護の専門家として心のよりどころになれる訪問看護ステーションを目指しています。お近くへお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

訪問看護ステーションりゅうそう(岡山B)

管理者 田 中 啓 子

はじめまして、訪問看護ステーションりゅうそうです。令和5年4月1日、岡山市の竜操整形外科病院内に開設しました。スタッフは、総合病院や専門病院で循環器科・整形外科・外科・ストマ外来や透析室等と訪問看護ステーション・在宅介護支援センターを経験した看護師・理学療法士です。利用者さまの人生・命・生活に関わることに感謝し『実るほど頭を垂れる稲穂かな』の精神で、子育てや介護経験を活かし、私達が持ちうる最大の誠意と真心をもって利用者さまがその人らしく生活され、少しでも笑顔で過ごせるお手伝いができるよう努めて参ります。岡山市中区全域、北区・東区・南区の一部に訪問しておりますので、どうぞ、よろしくお願いたします。

新設のステーション 紹介

訪問看護ステーションクムレ(倉敷・総社)

管理者 藤 長 孝 昭

社会福祉法人クムレが運営する訪問看護ステーションクムレと申します。法人の名称であるクムレは言語の源と言われるラテン語に由来しており「ともに」「生きる」を意味しております。またこれには原点回帰する意味合いも含まれています。この度、法人が長年培ってきた療育に医療の視点を加え18歳までの方を対象に発達障がいの特化した訪問看護ステーションを開所致しました。小児科フォローアップ・母子支援・リハビリテーションを主な役割としております。発達障がいは近年早期診断が可能となっております。こういった方やご家族に対し、早期にそして適切な形で関わるのがとても重要です。そして子どもたちの未来を一緒に作ったりそして探したりしたいと思っています。よろしくお願いたします。

おうじ訪問看護ステーション(倉敷・総社)

管理者 柚 木 美 也 子

令和5年5月に倉敷市児島に開設しました おうじ訪問看護ステーションです。児島は瀬戸内海に面した自然豊かな港町です、訪問地域は児島内全域としていますが、ご相談により他地域も対応しています。
【本気で在宅医療を支えたい】と強く思い、日々の体調管理から終末期、摂食嚥下、転倒予防などご自宅での様々な課題に真摯に取り組んでいます。法人内(おうじクリニック)に訪問診療医師が在駐していますので常に連携し困難事例も積極的に受け入れています。介護保険・医療保険での訪問看護はもちろんのこと精神科訪問看護の提供もしております。接遇を大切に、想いに寄り添いながら笑顔と安心をお届けします。

ひかり訪問看護ステーション(岡山B) 管理者 畠 山 悦 子

令和5年4月1日、岡山市東区西大寺に新設致しました。母体である株式会社ひかり薬局は、岡山市東区エリアに調剤薬局5店舗、居宅介護支援事業所、住宅型有料老人ホーム(ヘルパーステーション併設)を有し『私たちは活気あるひかり薬局でありつづけ医療・保健・福祉の分野を通じ地域の方々に奉仕、貢献いたします。』という理念を掲げています。現在、看護師4名、理学療法士2名、作業療法士1名の職員で約56名のご利用者様の訪問をさせて頂いております。2週間に1回の健康観察から服薬指導、緊急時対応、入浴支援、皮膚トラブルのケア(褥瘡・胃ろう、人工肛門等の処置)栄養剤の管理、点滴管理、CVポート管理、看取りの支援、各種リハビリ、環境調整等、幅広い支援を行っています。地域の医師、ケアマネジャー、サービス事業者と一緒に『ケア』をつなぐ橋渡しにできればと思っています。また、私自身が取得している救急看護認定看護師、特定看護師(栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連・動脈血液ガス分析関連)の知識・技術を地域にも生かしていけたらと思っています。

そーる訪問看護ステーション 古 香 佑 花

新卒訪問看護師

令和5年4月1日にそーる訪問看護ステーションに新卒で入職しました古香佑花と申します。入職した時と比べるとできることも増え、現在は気管切開や人工呼吸器装着の方も含め、約17名の方に単独で訪問しています。受け持ちは6名で毎月報告書と計画書も作成しています。今でもケアに時間がかかり時間超過したり、異常の判断や対応への不安、他職種との報連相に難しさを感じることも多いです。しかし、利用者や家族の方からの応援の言葉に励まされたり、何よりその人らしい生き方について一緒に考えサポートできることにすごくやりがいを感じています。今後も先輩や多職種、利用者・家族の方など、沢山の方に支えていただきながら頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

令和5年度岡山市公衆衛生功労者表彰を受けて 令和5年10月12日

◎ 訪問看護リハビリステーションたんぼぼ 谷部 明子 ◎

この度、公衆衛生功労者表彰をいただきました。これもひとえに皆様の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝しております。地域の皆様と共に歩み、健康で安心して生活できる地域づくりに微力ではありますが関わることができたことが何よりの喜びです。この功労章は私だけでなく、共に歩んでくれた仲間たちや、支えてくださった地域の皆様と共にいただいたものと捉えております。これからも変わらぬ思いと責任感をもって、地域の皆様に寄り添いながら、質の高い訪問看護サービスの提供に全力で努めてまいります。

最後になりますが、改めまして、このような荣誉ある賞を授けていただき、心より感謝いたします。これからも皆様と共に成長し、地域社会に貢献できるよう邁進してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◎ グッドライフ指定訪問看護ステーション 信定 みゆき ◎

この度、岡山市公衆衛生功労者表彰をいただきましたこと、大変光栄に思います。平成26年から訪問看護師として働き始め9年。管理者として7年となりました。この間に関わらせていただいた多くの方々のおかげでこの賞をいただけたと感謝しております。ありがとうございました。

病院勤務をしていた時には味わえなかった経験をたくさんさせていただき、看護師として成長させていただき、訪問看護師として働けること誇りに思っています。

今後も地域の方々要望に少しでも添えるよう、多職種の方々のお力もお借りしながら、スタッフ一丸となり日々精進して参りたいと思います。

◎ 訪問看護ステーション晴 赤瀬 佳代 ◎

この度は、岡山市公衆衛生功労者表彰をいただき大変光栄に思います。公衆衛生において住民自ら健康について考えることが大切だと思っています。訪問看護では、予防的視点を持ちかかわることを大切にしています。地域住民に向けても、健康について考える機会をもってほしいと考え、いきいきサロン晴れ晴れを開催し、近隣住民の方々と岡山市が行っている“あっ晴れ!もも太郎体操”を行っています。皆さんの相談にも乗りながら、必要な資源につなぐことで、制度やサービスの隙間を埋めることができるとしています。これまで様々な方々との連携を通して、多くのことを学ばせてもらいました。これからも、皆さまのお役にたてるように、頑張っていきたいと思っております。

岡山市公衆衛生功労者表彰式



多職種連携の取り組み

アーク訪問看護ステーション新保店 管理者 神崎 ゆかり
訪問看護ステーションちやいむ 管理者 小野田 佳代

11月29日(水) 19:30~岡山市南区南地域多職種連携会議(ワールドカフェ)を南区役所で行いました。医師・歯科医師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・介護支援専門員・地域包括支援センター・訪問看護等の多職種が仕事終わりにも関わらず多くの方が参加されました。

グループワークでは「在宅支援」をテーマに活発な意見交換が行われ、それぞれの立場からの提案やアドバイスがあり、明日からの業務に活かせる内容が多くありました。今回のように顔の見える関係づくりを行うことで、各職種それぞれの役割りや活動を理解しあえる機会を今後も継続することによって私たちの連携の輪が広がり、より質の高いサービスを提供する事ができるのではないかと期待しています。



多職種連携ツール『ケアキャビネット』を利用して

岡山訪問看護ステーション看護協会
管理者 佐山 純子

当事業所では、訪問看護ICT連携基盤整備事業のモデル事業へ参加(令和5年11月~)し、ケアキャビネット(チャット・WEB会議)を利用開始しました。コロナ禍により事業所内でLINEやWEB会議システムを用いた情報共有やミーティング、他事業所・病院施設との退院前カンファレンスなどもスタッフが経験していたのでモデル事業への参加もスムーズにできました。今回、ケアキャビネットを利用して何よりメリットに感じていることは、複数事業所での訪問なども各職員と情報共有がスムーズに行え、個人情報保護の上で安心できるシステムということ。使用感などをフィードバックしながらより利用しやすいものになり、今後も参加事業所が増えネットワークの拡充ができることを期待しています。

東備地区 理事 菅野 友子

令和5年度から東備地区の理事になり、なかなか地区会の計画を立てることができませんでしたが、昨年10月にやっと第1回の地区会を開催することができました。東備地区には現在7カ所(会員)のステーションがありますが、コロナ禍で地区会が3年以上開催できない間に新設のステーションや管理者交代のステーションもあり、出席した6ヶ所の管理者のほとんどが初顔合わせとなりました。ステーションの現状、特色をそれぞれが話し、その後は抱えている悩みや制度のこと、今やれていることが正しいのかどうかなど話つきませんでした。田舎で小規模ステーションが多い地域柄、こうして集まり情報交換できたことで、これからも親しく、協力し合って地域医療を支えていこうと改めて確認し合い、心強く嬉しい気持ちと共に終会しました。

岡山A地区 理事 井上 うき子

岡山A地区のステーションは、11月37ヶ所(サテライト3ヶ所含む)に増えました。そのうち会員は24ヶ所。今年度、理事が交代しました。8月と12月に管理者会議を開催し、各17名参加。8月は各中学校区でグループ分けをして災害時の協力ステーションについて話し合い、12月は指示書の依頼について現状や困っていること等について情報共有。管理者間で顔の見える関係づくりを行っています。初参加の方をLINEの「訪看A地区」グループに招待し、普段から管理者間で情報共有や日頃困っていることが相談できる体制も作っています。また、10月には玉野・灘崎訪問看護の会主催の研修会が玉野で開催され、43名参加がありました。地域の医療従事者の方々も参加されています。

**令和5年度
地区活動報告**



真庭地区 理事 網島 幸枝

令和5年12月9日、真庭市落合振興局にて研修会を開催しました。

講師に石井@教育研究所、所長 石井サト子先生を依頼してのアサーティブコミュニケーションの研修会でした。

何かを理解し、習得することでコミュニケーションに対するストレスを軽減することを学び、職場でのコミュニケーションに積極的に参加することが出来て充実した仕事が出来るといえると感じています。現実にはなかなか難しいですが、

主に「聴く力」「伝える力」を学びロールプレイやグループワークで実践的に学び自身のスキルアップに繋げていけたらと思います。

久しぶりに他のステーションのスタッフにも会えて話げははずむ場面もありました。

ここ数年はコロナ禍で研修会になかなか参加できませんでしたが今年は参加して行きたいと改めて感じました。

Guess what?



今回は訪問看護ステーションちゃんむ 小野田さん



継続は力なり、マラソンは経験と日々の努力で年々タイムは早くなるスポーツです。



考えたり、頭を整理したりしています。



2023年岡山マラソンもスタッフや利用者さん、ご家族の応援や治道のおかげで最後まで笑顔で走りきることができました。

☀️🌻 ホームページを活用してみませんか・・・ 🌻☀️

事務局 玉置 君江

「岡山県訪問看護ステーション連絡協議会のホームページ」を見たことがありますか？

毎日の多忙なお仕事、なかなかパソコンでホームページを見る・・・なんて、難しいですね。私がお勧めする活用方法の一つ。ステーションガイド一簡易版を紹介させていただきます。これ、実は優れたものです。年に4回更新され、最新版が常にホームページにあります。

岡山県の全訪問看護ステーションが掲載

【掲載内容】

- ★基本情報(住所、電話番号、営業時間、定休日)
- ★職員の配置(看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の有無)
- ★看護職員の研修修了者数(中級研修および管理者研修)
- ★対応可能な看護ケア

この情報をケアマネジャーはもとより、一般の県民の皆様も関心度は高いです。県民からのお問い合わせの多くは訪問看護ステーションを探してほしいとか、リハビリを希望しているんだけど・・・とかです。

そんな内容の相談にはホームページのステーションガイドを紹介し、自ら検索してもらっています。

皆様もこのステーションガイドを使用し、多職種の人、県民の皆様のニーズに役立ててみませんか。



編集後記

広報委員会では医療機関・事業所の皆様や県民の皆様にご利用頂けるようなHPの作成に尽力しています。協議会HPには、協議会概要や行事予定、研修計画のほかにも訪問看護利用の流れや保険制度について、コールセンターへ問い合わせのあった件についてのQ&A、ステーションMapやステーションガイドなど、様々な情報が掲載されていますのでぜひご活用ください！

広報委員一同